



# 水素バス®

特許取得済製法発熱体使用 水素発生新素材

水素バスは、水と反応させる事により瞬時に水素を得ることが出来ます。水素バスの発熱体は、各国で製造特許を取得しております。軽く小さく持ち運びも保管も容易で、いつでもどこでも簡単に水素浴をお楽しみいただけます。

**ご使用方法** 必ず専用のケースに入れて、お湯の中に沈めてご使用ください。



水素バス本体を外装袋から取り出し、専用ケースの中にセットする。

ぬれた手で本体にさわらないようにご注意ください



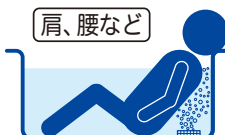
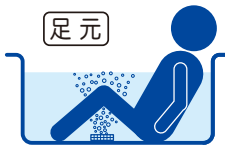
ケースを閉じて、カチッと音がするまで、上蓋のロックを下げる。その後、お湯(水)に沈めてご使用ください。

ケースに入れた水素バスを湯船に沈め、お好みの位置でご使用ください。

### ①ご注意ください

※水素バスは、お湯の中で「水素」とともに「熱」が発生します。

お湯の中では、水素バスの近くで発生する熱は、最初のうちは約50~60℃前後です。その後、だんだん下がってきますが、**熱の加減を充分に確かめて、お肌に直接、長時間あてないようにご注意ください。**



## Q1 水素バスの効果的な入浴方法があれば教えてください。

**Answer** 水素浴は少しぬるめの湯(40℃)でゆっくり長湯するとより効果的です。十分に水素(H<sub>2</sub>)を吸収するには、少なくとも10分以上の入浴をおすすめしますが、初めは体調に合わせ、無理せず足湯や半身浴等から、無理のない範囲でお楽しみください。また、いったん休まれてから再び入浴するのもよろしいでしょう。

## Q2 水素バスはどんな人におすすめですか？

**Answer** 水素バスはどなたでも、まるで源泉かけ流しの温泉浴のように楽しんでいただけます。冷えてお悩みの方/身体が冷えてなかなか眠れない方/疲れがとれない方/身体の緊張感がとれない方/肩こりや関節痛にお悩みの方/ストレスがなかなか解消できない方/アトピー、ダイエットなどでお悩みの方には、特におすすめいたします。

## Q3 水素浴後の感想を教えてください。

**Answer** なんといっても一番多い感想は、『とにかく身体がポカポカあたたまる』です。多くいただく感想は次のとおりです。

- ①お風呂あがりには全身ぼかぼか湯冷めせず、身体が軽くなり、すぐに眠れて朝までぐっすり。
- ②まるで温泉に入ったときのように、肌がすべすべしてうるおい、たまった疲れがふきとんでリフレッシュする。
- ③肩のコリやヒザの痛みがやわらいだ。
- ④髪にリンスがわりにかけると、パサパサしない。

体験談はいろいろ個人差があるので、『効果』という表記はできません。さらに薬事法により表記はできませんが、水素による医学分野への応用は、世界中の大学や研究機関で発表されており、実際の医療機関でも、すでに各疾患の治療に使われはじめています。

詳しい水素医学・水素研究については

水素医学研究

検索

### 水素バス ご使用上の注意

### 重要

水素バス本体は、水にふれると即、水素(H<sub>2</sub>)の発生と共に高熱を発生します。本体表面は最初90℃まで発熱します。専用ケースに入れ、正しく使えば安全です。

- ぬれた手で本体にさわらないでください。水素バス本体を袋から取り出す際、ぬれた手で本体にさわらないでください。水に触れると即、高熱を発生します。ヤケドの危険があります。
- 必ず専用のケースに入れてご使用ください。本体単独では絶対に浴槽に入れないでください。水面に浮き、90℃の水蒸気を発生し、ヤケドの危険があります。
- いったん専用ケースに入れたら浴槽の中からしばらく取り出さないでください。本体は水素の発生と共に熱の発生が続き、すぐに取り出すと、まだ熱の高いことがあります。ヤケドの危険があります。
- お湯の中では直接体を専用ケースにつけないで体から離れた状態でお使いください。
- 小さなお子様による単独のご使用はお控えください。お子様と入浴される際は、お子様が専用ケースに直接触れないよう、必ず保護者様が十分に気をつけてご使用ください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。
- パッケージから取り出した場合は、1時間以内にご使用ください(空気中の水分と反応してしまいます)。
- お風呂に24時間以上放置しないでください(本体の不織布から内容物が漏れる場合があります)。
- 一部のメーカーのガス感知器が作動する場合があります。入浴の際は浴室の換気を行ってください。
- 他の入浴剤と併用しないでください。

- ・皮膚、あるいは体質に異常がある場合は、医師に相談の上、ご使用ください。
- ・使用中または使用后、皮膚に発疹、発赤、かゆみ、刺激感などの異常が現れた場合、使用を中止し、医師にご相談ください。

品名: 水素バス

内容量: 25g

主成分: アルミニウム、酸化カルシウム、他はすべて食品添加物

保存方法: 未開封のまま常温にて、乳幼児や子供の手の届かない場所に保管

日本製

可燃 使用後は、燃えるゴミとして処分できます。

ゴミ 本体が熱を発していないことを確認してから捨ててください。

### 水素バス専用ケースの注意事項

#### (ご使用時の注意事項)

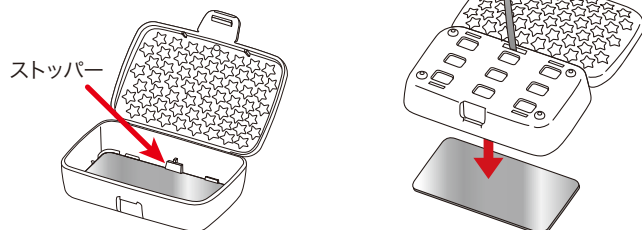
- 落としたり、踏んだり過度な荷重を与えないでください。
- 水素バスの反応中に水中より取り出して放置しますと、高温の蒸気でケースが変形する恐れがあります。反応中は必ず水に沈めてご使用ください。

#### (その他の注意事項)

- 浴槽には水またはお湯をためた状態でご使用ください。
- 火のそばに置かないでください。

#### (お手入れ方法)

- 専用ケースに水アカ等がついた場合には、分解してぬるま湯で洗浄してください。中の重しのステンレスは、はめこみ式になっていて外すことができます。



- ①専用ケースを開いた状態で奥のストッパーを押しながら、
- ②裏のすきまからスプーンの柄などでステンレスの重しを押し上げてください。

(品質表示) 原料樹脂: ポリプロピレン、ステンレス

【ご注意】主成分の酸化カルシウムが、水との反応過程で一部が炭酸カルシウム(CaCO<sub>3</sub>)になります。炭酸カルシウム(CaCO<sub>3</sub>)は、貝殻やサンゴの骨格、石灰石などが主成分の天然の産物で、化粧品などの原料や、食品添加物として使用が認められています。長くご使用になっていると、この白色粉末が析出し、白いカスのようにケースにこびりつくことがあります。その際は、酢酸やクエン酸などでふきとってください。